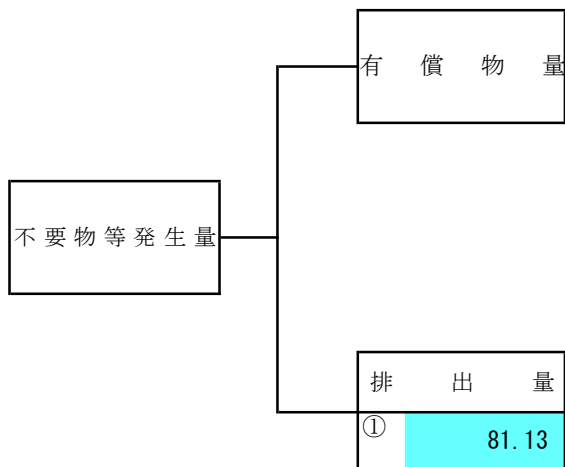


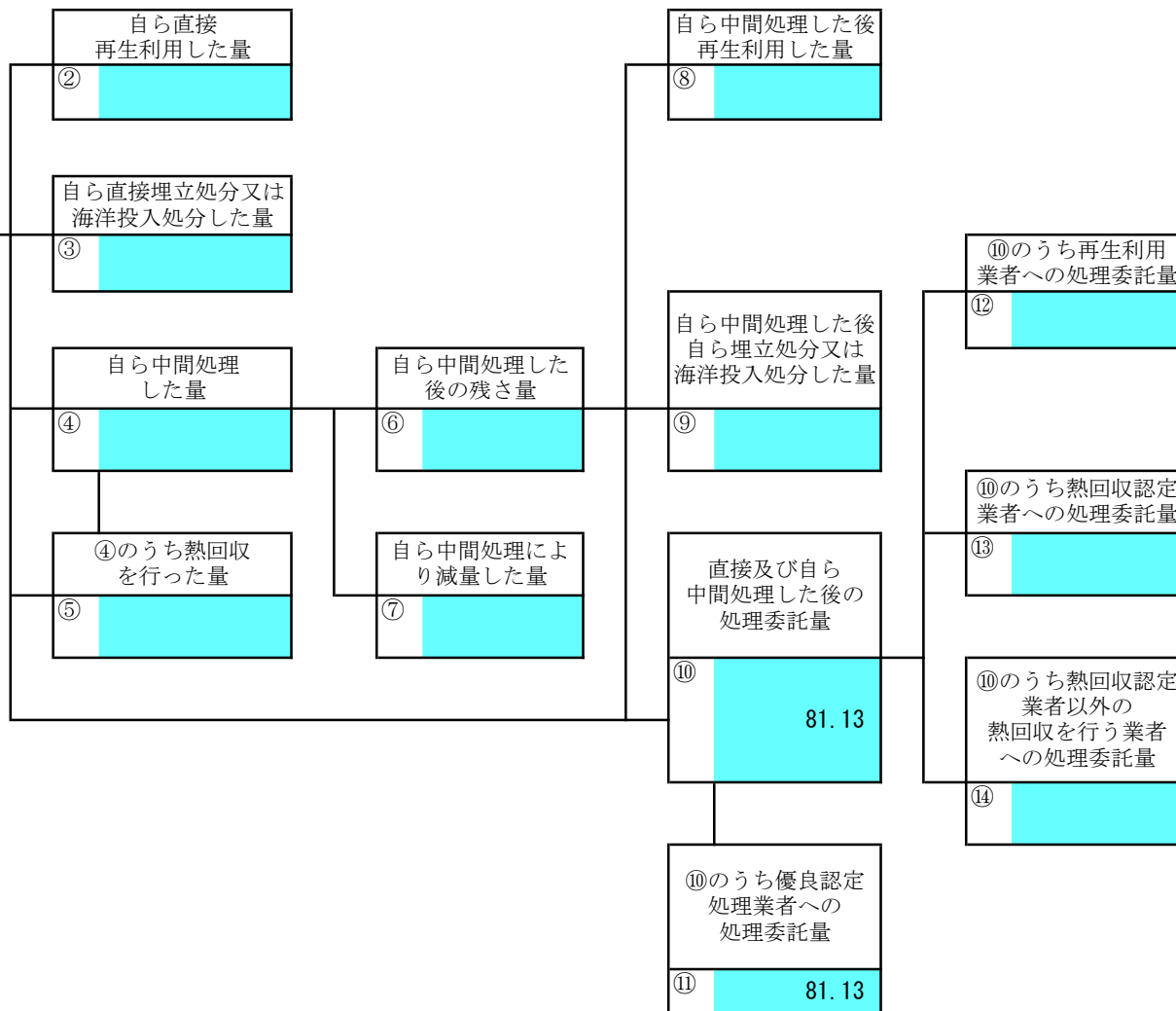
(第1面)			
特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和6年6月18日			
福岡市長 高島 宗一郎 殿			
提出者			
住 所 福岡市東区香椎照葉5丁目1番1号			
氏 名 地方独立行政法人福岡市立病院機構			
理事長 堀内 孝彦			
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)			
電話番号 (092) 692-3422			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和5年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市民病院		
事業場の所在地	福岡市博多区吉塚本町13番1号		
事業の種類	医療業		
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
特別管理産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	89.9 t	全処理委託量	89.9 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
電子情報処理組織の使用に関する事項			
特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		前々年度	102.91 t
		前年度	99.88 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組) 2020年度より電子マニフェストに加入し、体制を整えた。			
※事務処理欄			

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 感染性廃棄物)



項目	実績値
①排出量	81.13 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	81.13 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	81.13 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 引火性廃油（有害）)

有 償 物 量

不 要 物 等 発 生 量

排 出 量

① 0.52

自ら直接
再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③

自ら中間処理
した量

④

④のうち熱回収
を行った量

⑤

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 0.52

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0.52

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭

項目	実績値
①排出量	0.52 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.52 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.52 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 廃酸（有害）)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

① 0.06

自ら直接
再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③

自ら中間処理
した量

④

④のうち熱回収
を行った量

⑤

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩

0.06

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

0.06

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭

項目	実績値
①排出量	0.06 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.06 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.06 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 廃強アルカリ（有害）)

有 償 物 量

不 要 物 等 発 生 量

排 出 量

① 0.04

自ら直接
再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③

自ら中間処理
した量

④

④のうち熱回収
を行った量

⑤

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 0.04

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0.04

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭

項目	実績値
①排出量	0.04 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.04 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.04 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

特別管理産業廃棄物処理計画書		令和 6 年 6 月 1 8 日
福岡市長 高島 宗一郎 殿		
提出者 住 所 福岡市東区香椎照葉 5 丁目 1 番 1 号 氏 名 地方独立行政法人福岡市立病院機構 理事長 堀内 孝彦 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 092-632-3422		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の 2 第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市民病院	
事業場の所在地	福岡市博多区吉塚本町 1 3 番 1 号	
計画期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	医療業	
②事業の規模	2 0 4 床	
③従業員数	5 0 9 人	
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	発生 病棟・外来 検査室等 → 保管場所 地下1階倉庫 ↓ 収集・運搬 ㈱日本医療環境サービス → 中間処理 ㈱宇部スチール	

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

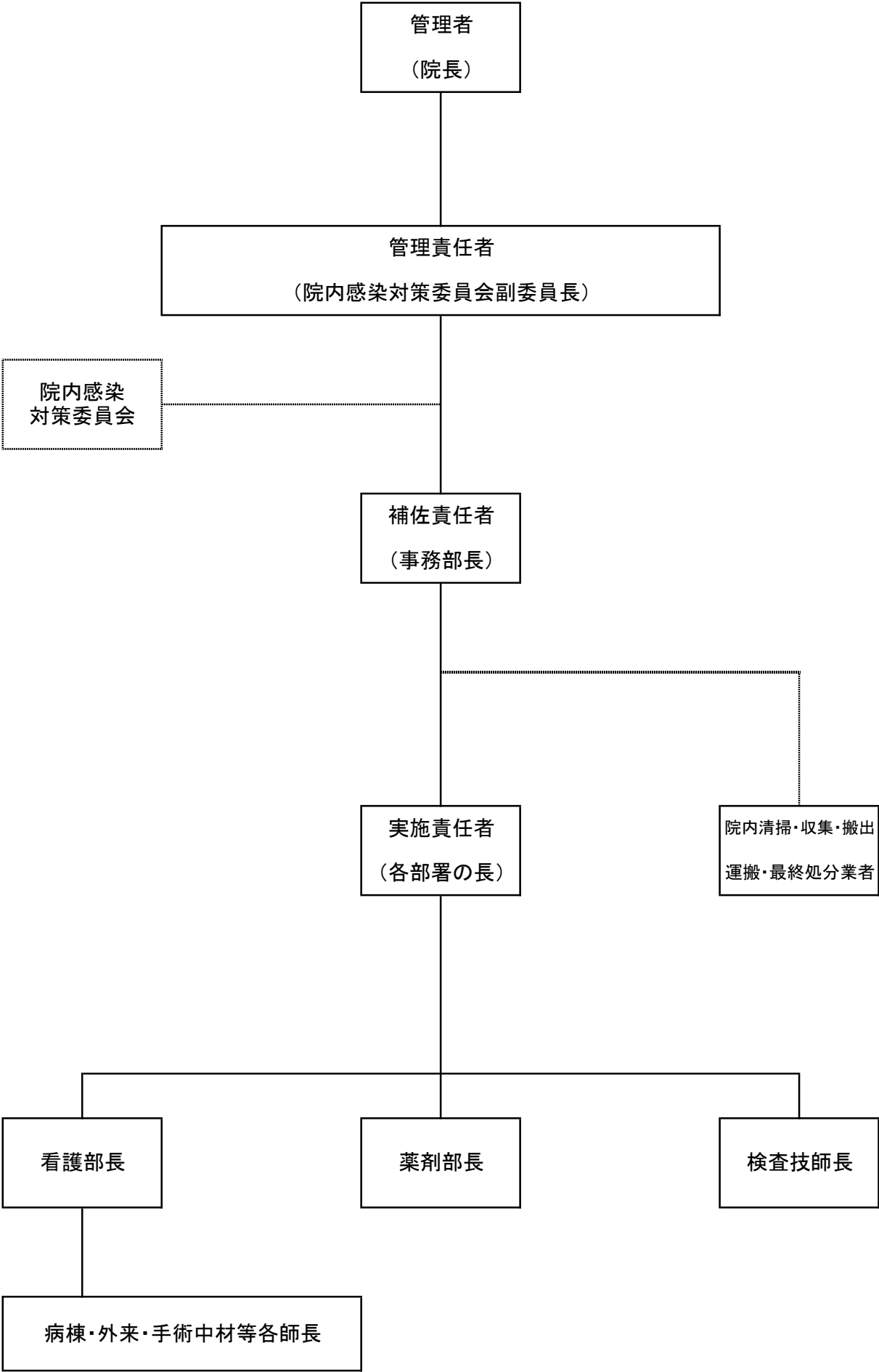
別紙1のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排 出 量	81.75 t	t
	(これまでに実施した取組) 感染性と非感染性が混同しないように確認をしっかりとって廃棄する。 清掃業者との定例ミーティング。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排 出 量	89.90 t	t
	(今後実施する予定の取組) 排出量について、前年比10%の削減を目標とする。 現場職員への分別意識の徹底。 感染管理担当者による現場ラウンド。 引火性廃油は、一定量が溜まってから廃棄する。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性廃棄物を不燃物・可燃物に分別している外、その中に非感染性の廃棄物が混同しないよう確認している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も分別を徹底するほか、職員への周知を図る。



自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	81.75 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	81.75 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	73.58 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	73.58 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 排出量について、前年比10%の削減を目標とする。 現場職員への分別意識の徹底。 感染管理担当者による現場ラウンド。 引火性廃油は、一定量が溜まってから廃棄する。		
電子情報処理組織の使 用に関する事項	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	81.75	t
※事務処理欄	(今後実施する予定の取組等) 令和2年度より電子マニフェストを利用しており、今後も継続して使用予定である。		

特別管理産業廃棄物処理計画書（第2面～第5面）別紙

単位：トン (t)

[illegible]